

宗岡二中だより 7月号



令和4年7月1日

自ら学び考える生徒
学校教育目標：心豊かな優しい生徒
明るく元気な生徒



初心に帰る

校長 中平 仁

7月に入り毎日梅雨らしい天候が続いており、学校周辺の紫陽花がひととき美しく感じられる毎日です。さて、あまり知られていませんが、7月1日は「心の日」です。これは1998年に日本精神科看護協会が、精神疾患や精神に障がいのある人に対する正しい理解と、すべての人にこころの健康の大切さを考えてもらうことを願い制定しました。自分の心の状態を知り、心の健康を保つことはとても大切です。本校には、相談室が設置されており、相談員が常駐しています。また、県のカウンセラーも月に2回派遣されています。困ったことがあれば、一人で悩まず、相談してみてください。

6月14日から17日まで学校総合体育大会朝霞班予選会が行われました。全部の試合を見られたわけではありませんでした。この大会に向けて、一生懸命に取り組む姿がどの部活動でも見られました。皆さんの頑張る姿は、勝っても負けてもとても輝いていました。本当にご苦労様でした。

ところで、期末考査も終わり、1学期もあと2週間ほどで終業式を迎えます。そして、4月には、「目的・目標」を掲げ、スタートしたことと思います。1学期という節目を迎えるにあたり、もう一度初心を確認して、それに向けてこの3週間で頑張り抜いてほしいと思います。

保護者の皆様には、お子様と一緒にこれまでの学習や生活を振り返っていただき、子どものよさを積極的に認めたり励ましたりする言葉かけをお願いします。学校でも、生徒たちとの関わりを大切にしながら、1学期の締めくくりをしっかりと行っていきたいと考えています。

最後になりますが、1学期の通知表につきまして、生徒に関わる時間の確保や部活動指導の時間確保のため各学年とも所見欄を廃止することいたしました。所見欄の代わりに、生徒へ一層教育相談を充実させ、きめ細かに指導・助言を行います。また、保護者の皆様へは、夏休み中に行われる三者面談を通して、子どもたちの様子について詳しくお知らせすることにしております。ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、2、3学期につきましてはこれまでどおり所見を記入します。

病気や事故、特に交通事故には十分気を付けて、2学期には全員が元気に登校してきてほしいと思います。